（2024年6月～2024年8月製作完了分）

点字図書受入れ目録　15タイトル

自館製作の点訳は「西宮点訳グループ」・「点訳グループあやめ」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　冊数

点75-1　小説（2023）父がしたこと　青山文平　4

秘密裡に告げられた藩主の病状。失敗の許されない手術を引き受けた医師は、目付の永井重彰にとって息子・拡の命の恩人でもあった…。武士が護るべきは、主君か、家族か。胸に迫る医療時代小説。

点75-2　小説（2023）ツミデミック　一穂ミチ　3

　大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗る女が現れ…。「違う羽の鳥」「憐光」など、全６編を収録。鮮烈なる“犯罪”小説集。

点75-3　小説（2023）照子と瑠衣 井上荒野　3

　照子と瑠衣。ともに７０歳。妻を見下す夫を捨て、老人マンションの陰湿な人間関係を見限った。新天地に来て、ストレスのない暮らしを手に入れたふたりは、自分の人生を取り戻していき…。

点75-4　小説（2023）猫弁と狼少女　大山淳子　4

　稀代のお人好し弁護士・百瀬太郎。事務所も引っ越し、婚約者亜子との生活にも慣れてきて、順風満帆な生活のしっぽが見えてきた。そんな時、「迷い猫」のせいで訴えられそうになったという相談を受け…。

点75-5　小説（2023）下鴨料亭味くらべ帖　２　魚の王様　柏井壽　3

　二人の料理人による、板長の座をかけた料理対決が定着し、評判を得た京都の老舗料亭「糺ノ森山荘」。ところが、その料理人の一人に、他店から引き抜きの話が。女将の明美は…。

点75-6　小説（2023）うるさいこの音の全部　高瀬隼子　4

　ゲームセンターで働く長井朝陽の日常は、ペンネームで書いた小説が新人賞を受賞してから軋みはじめる。小説と現実の境界があいまいになっていき…。表題作に「明日、ここは静か」を併録。

点75-7　小説（2023）夢分けの船　津原泰水　5

　映画音楽の勉強のため、専門学校に通うことになった修文は、風月荘７０４号室にまつわる噂を聞く。かつて「音楽」という「夢」を追い続け、自ら命を絶った３代前の住人の幽霊の話を…。

点75-8　小説（2023）うどん陣営の受難　津村記久子　1

　４年ごとに開かれる会社の代表選挙で、現社長は手堅い保守層の支持を集め、対抗馬は過激なスローガンを掲げる。両陣営の醜聞合戦、囲い込み工作…。社内政治の面倒臭さをリアルにコミカルに描いた中編小説。

点75-9　小説（2023）100年のレシピ　友井羊　5

　著名な料理研究家・大河弘子が設立した料理学校に通う理央は、弘子の曾孫・翔吾と出会い…。１００歳で亡くなった料理研究家の人生を各年代の世相を織り込んで描いた連作ミステリー。

点75-10 　小説（2023）毒入りコーヒー事件　朝永理人　3

　毒入りコーヒーを飲んで自殺したとされる箕輪家長男の要。十三回忌の嵐の夜、今度は父親の征一が同じ状況で死んだ。道路が冠水して医者や警察も来られないクローズドサークル下で、過去と現在の事件が重なり合う。

点75-11　小説（2023）絡新婦の糸　警視庁サイバー犯罪対策課　中山七里　4

　ネット界随一の情報屋〈市民調査室〉。ある日を境に投稿にフェイクが混ざり始め、ネットリンチを扇動するように。サイバー犯罪対策課・延藤はその足取りを追うが、ついに現実世界で死者が出て…。

点75-12　小説（2023）拙者、妹がおりまして　10　馳月基矢　4

　火牛党の襲撃で勇実が斬られ、意識が戻らぬ状態が続いた。琢馬は仇討ちへの執念を悲壮なまでに燃え上がらせ、菊香は身もやつれんばかりの看病の日々となる。千紘と龍治も深く己を見つめ直すことに…。

点75-13　予防医学（2023）熱狂と欲望のヘルシーフード　「体にいいもの」にハマる日本人　畑中三応子 4

　平成から今日までを中心に、日本人が累々と築いてきた健康食とダイエットの足跡をたどる。明治時代から昭和にかけてのはずせないエピソードも紹介。健康と痩身を軸にした食の流行を通した日本人論を描き出す。

点75-14　小説（2023）ヨルノヒカリ　畑野智美　4

　手芸用品店を営む木綿子は、３５歳になった今も恋人がいたことがない。住み込みで働くことになった２８歳の光は、“普通の生活”をしたことがない。不器用な大人たちの“ままならなさ”を救う、ちいさな勇気と希望の物語。

点75-15　小説（2023）喫茶おじさん　原田ひ香　4

　松尾純一郎、５７歳。早期退職し、現在無職。妻子はあるが現在は別居中。純喫茶巡りを趣味にしようと、コーヒーとその店の看板の味を楽しみながら各地を巡るが…。

点字雑誌

＊天声人語（朝日新聞より）　全１巻

＊女の気持ち・男の気持ち（毎日新聞コラムより）　全１巻

＊日経コラム抜粋版　全１巻

＊人生案内（読売新聞より）　全１巻

＊ひととき（朝日新聞コラムより）　全１巻

★購入　点字ジャーナル

★購入　生活情報誌ライト＆ライフ

寄贈点字本・雑誌

＊ふれあいらしんばん（発行：内閣府政府広報室）

＊SSK　盲ろう者の専門誌　コミュニカ（発行：日本盲人社会福祉施設協議会）

＊日盲社協通信（発行：日本盲人社会福祉施設協議会）

＊盲ろう者とともに歩む　全国盲ろう者協会30年史（発行：社会福祉法人全国盲ろう者協会）

＊SSKA　協会だより　№35（発行：社会福祉法人全国盲ろう者協会）

＊電子レンジでミートクッキング（発行：公益財団法人すこやか食生活協会）

＊『宇宙と物質の起源「見えない世界」を理解する』（触図集）（発行：国立大学法人筑波技術大学）

録音（カセット）図書受入れ目録

広報誌

＊令和６年度市営住宅だより　夏号（発行：西宮市営住宅管理センター）

録音（デイジー）図書受入れ目録　24タイトル

自館製作の音訳・編集は「テープライブラリーにしのみや」の皆様です

番号　分類・発行年　書名　著者名　時間

デ75-1　小説（2024）ゼロ打ち　相場英雄　11:09

　大和新聞の社会部記者・片山芽衣は衆議院選挙の報道センターに配属された。ある日、片山は「ある都議会議員の不審死」を知る。国会議員の秘書・中村は新人候補の応援に駆り出されるが…。

デ75-2　小説（2024）無間繚乱　秋山香　15:08

　死ぬ間際に一条帝が呼びかけた「君」とは、だれなのだろうか…。明るく聡明で美しい定子。内気ながら慈愛に満ちた彰子。一条天皇をめぐるふたりの后の愛憎を描いた書き下ろし長篇平安絵巻。

デ75-3　小説（2024）ゴミの王国　朝倉宏景　9:20

　片付けたい男・日下部朝陽は、ゴミ清掃職員として働いている。ある日、隣に住む同年代の佐野友笑の部屋がゴミで溢れかえっていることに気づく。物を捨てられない友笑は、ゴミを集めてはアート作品を作っていて…。

デ75-4　小説（2024）リアル　日本有事　麻生幾　17:51

　日本政府は“台湾戦争”勃発後を想定し、沖縄への陸上自衛隊の事前配備を決断。だが、中国特殊部隊は破壊工作を始めようとしていた。そして日本は、想定していなかった戦禍に見舞われ…。徹底した取材をもとに描く軍事小説。

デ75-5　小説（2024）俺たちの箱根駅伝　上　池井戸潤　9:24

　２年連続で箱根駅伝の本選出場を逃した崖っぷちチーム、古豪・明誠学院。４年生の主将・隼斗にとって、１０月の予選会が最後の挑戦となる。絶対に負けられない戦いが始まる！

デ75-6　小説（2024）俺たちの箱根駅伝　下　池井戸潤　9:01

　明誠学院駅伝チームを率いることになった、商社マンで伝説のＯＢ・甲斐。彼が掲げた“規格外”の目標は、メンバーだけではなく、ライバルやマスコミをも巻き込んでゆき…。

デ75-7　小説（2024）錠剤Ｆ　井上荒野　5:44

　バイト先のコンビニに現れた女から、青年が「ある頼みごと」をされる「ぴぴぴーズ」、刺繍作家が夫の黒い過去を知ってしまう「刺繍の本棚」など、日常の隙間にひそむ「孤独」を描き出す短編集。

デ75-8　小説（2024）犬は知っている　大倉崇裕　6:37

　癒やしのファシリティドッグ、ピーボには、特別病棟に入院する囚人患者の心を開かせ、彼らが隠していた事件の秘密を聞き出すという裏の任務があり…。犬×窓ぎわ警官の異色コンビの警察ミステリー。

デ75-9　小説（2024）ｓｐｒｉｎｇ　恩田陸　11:50

　少年は８歳でバレエに出会い、１５歳で海を渡った。同時代に巡り合う者たち、それぞれの情熱がぶつかりあい、交錯する中で彼の肖像が浮かび上がっていく…。一人の天才をめぐる長編小説。

デ75-10　小説（2024）方舟を燃やす　角田光代　14:04

　口さけ女はいなかった。恐怖の大王は来なかった。でも疫病が流行し、今日も戦争は続いている。オカルト、宗教、デマ、噂…。誰もが何かを信じたいこの世界で、信じることの意味を問う長篇小説。

デ75-11　小説（2024）ブルーマリッジ　カツセマサヒコ　6:32

　いつものスペインバルで年上の彼女にプロポーズした青年・雨宮守。長年連れ添った妻に離婚したいと告げられた中年・土方剛。世代も価値観も正反対だったふたりの人生は、社内のある疑惑をきっかけに変化し始め…。

デ75-12　超心理学（2012）瞬間ヒーリングの秘密　ＱＥ：純粋な気づきがもたらす驚異の癒し　フランク・キンズロー　5:16

　肉体だけでなく感情的な問題をも癒やす、世界で注目のヒーリング、ＱＥ（クォンタム・エントレインメント）を紹介。ゲート・テクニック、純粋な気づきのテクニックなどを解説する。

デ75-13　小説（2024）夏空（東京湾臨海署安積班）　今野敏　6:12

　高齢者の運転トラブル、半グレの取り締まり、悪質なクレーマー…。守るべき正義のため、揺るぎない眼差しで安積は事件を解決に導いていく。警察官たちの矜持が光る「安積班」シリーズ。

デ75-14　小説（2024）冬に子供が生まれる　佐藤正午　12:34

　「今年の冬、彼女はおまえの子供を産む」　その年の７月、丸田君はスマホに身におぼえがない奇妙なメッセージを受け取った。一方で、過去の記憶の断片が向こうから迫ってくるのを感じていた。

デ75-15　小説（2024）万両役者の扇　蝉谷めぐ実 10:27

　江戸の気鋭の役者・扇五郎にお熱のお春は、女房の座を狙い芝居小屋で偶然見かけた人物に近づく。ある日、若手役者の死体があがり、下手人として疑いの目を向けられた扇五郎だが…。

デ75-16　小説（2024）無間の鐘 高瀬乃一　6:57

　修験者の扮装で国々を放浪する謎の“十三童子”は、欲に塗れた人間たちを誘う。「願いを叶えたいなら、この鐘を撞け。ただし、撞いた者は来世で底なしの無間地獄に堕ちる」と囁き…。

デ75-17　小説（2024）さまよえる神剣　玉岡かおる　19:20

　小楯家の次男・有綱は、承久の変に敗れ隠岐に流される後鳥羽上皇を警護する最中、上皇寵愛の伊賀局から謎めいた使命を受ける。それを源平合戦の際、壇ノ浦で失われた三種の神器の剣を探すことと理解した有綱は…。

デ75-18　小説（2024）ルーマーズ　俗　堂場瞬一 11:04

　人気俳優、心中か？衝撃的なニュースが世間を駆け抜けた。白熱するマスコミのスクープ合戦、ＳＮＳに溢れる噂話（ルーマーズ）…。無法地帯のメディアを舞台に贈る堂場瞬一の長編小説。

デ75-19　小説（2023）一線の湖 砥上裕將　13:26

　湖山賞をかけて千瑛と競った展覧会から２年…。大学３年生の霜介は進路に悩んでいた。次の一歩が踏み出せないなか、亡き母が勤めていた小学校から水墨画教室の依頼を受けることになり…。「線は、僕を描く」の続編。

デ75-20　小説（2024）ヒポクラテスの悲嘆　中山七里　9:04

　浦和医大法医学教室に、餓死した女性のミイラ化死体が運び込まれた。女性は２０年以上引きこもっていたという。解剖を行った光崎教授は、空っぽであるはずの胃から意外なものを見つけて…。

デ75-21　小説（2024）当確師　正義の御旗　真山仁　8:48

　当選確率９９％を誇る選挙コンサルタント、聖達磨。総裁選が近づき、彼は新時代のリーダーと目される外相・本多さやかの参謀を務めることになり…。新たな首相を決めるための戦いが始まる！

デ75-22　小説（2024）あいにくあんたのためじゃない　柚木麻子　7:05

　差別、偏見、思い込み…。他人に貼られたラベルはもういらない、自分で自分を取り返せ！この世を生き抜く勇気が湧く、最高最強のエンパワーメント短篇集。

デ75-23　児童文学（2023）マリはすてきじゃない魔女　柚木麻子　3:19

　１１歳の魔女・マリは「魔法は自分のために使ってはいけない」というきまりを忘れ、ジャムドーナツを巨大化させたから学校中が大騒ぎ！大人たちは、人の役に立つ「すてきな魔女」になりなさいというが…。

デ75-24　料理（2024）リュウジ式悪魔のレシピ　２　ひと口で人間をダメにするウマさ！リュウジ　4:39

　掲載レシピの半数は低糖質！悪魔的においしいのにとんでもなく実用的な１１６品のレシピを収録。料理動画が見られるURL紹介付き。レシピ本大賞を受賞した「リュウジ式悪魔のレシピ」の続編。

寄贈広報誌ほか

＊にってんデイジーマガジン（月刊）　内容：「ブックウェーブ」「月刊文藝春秋」「ホームライフ」「医学研究」等

＊京まる（月刊）　内容：「はなのぼう」「本屋さんの新刊書」「声の京都」「京都観光Ｎａｖｉ」

＊政府広報誌：明日への声、厚生

＊兵庫県議会だより　声の広報（発行：兵庫県視覚障害者福祉協会）

＊令和６年度市営住宅だより　夏号（発行：西宮市営住宅管理センター）

＊NHK放送番組時刻表（発行：日本放送協会）

＊仏典童話　金のかま　空を歩く象（発行：浄土真宗本願寺派仏教婦人会総連盟）